

投稿日:2020年06月17日

タイトル:「こんなものが落ちていました！」



15時10分 22.5℃ 天気 晴れ

6月になり自然の家の敷地内を歩いていると、道などに写真のように小さな円柱の形（筒状）のものがあっちこちに落ちています。

木の葉をクルクルっと丸めたものです。

どうしてこんなものが落ちているのでしょうか？

いったい誰が作ったのでしょうか？



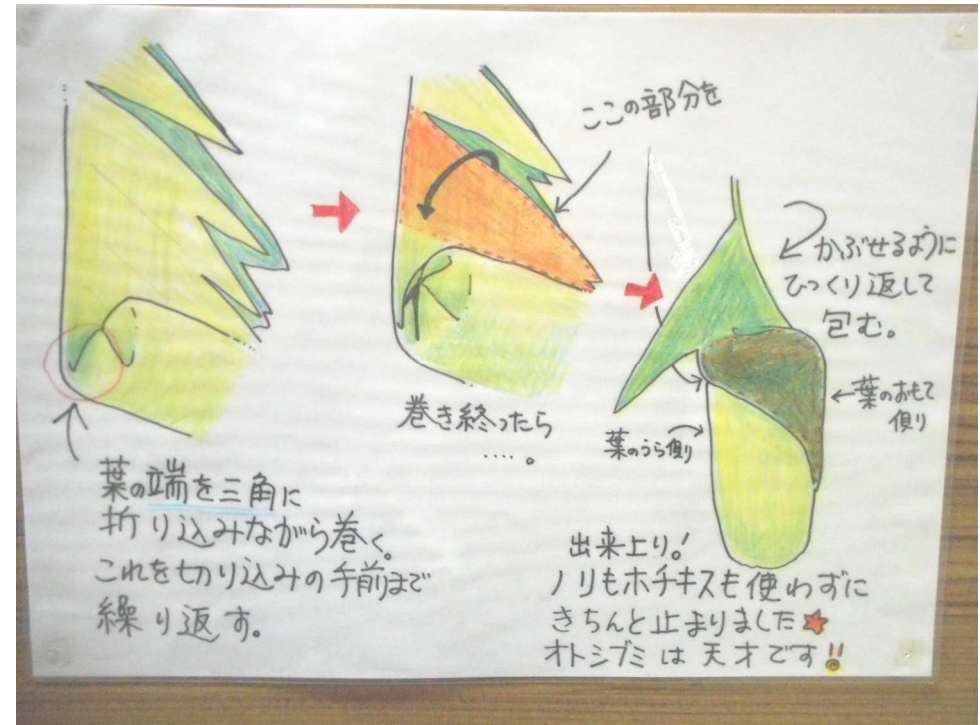
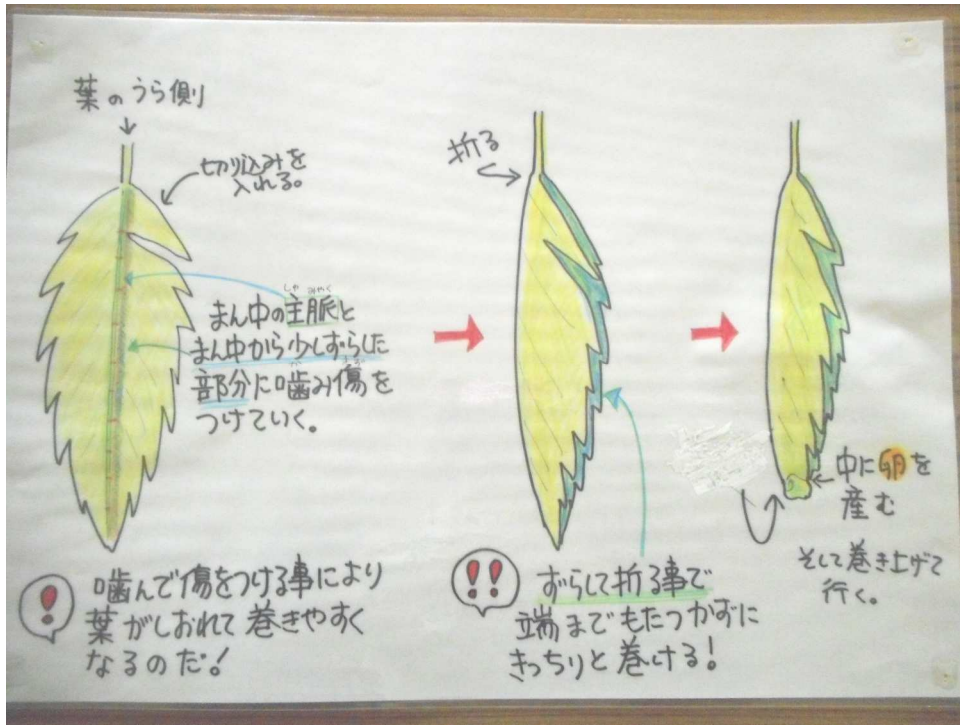
これは「オトシブミのゆりかご」と呼ばれているもので、この中に卵が産みつけられています。

「オトシブミ」という昆虫がつくったものです。

オトシブミは3~9ミリほどの小さな昆虫です。

みんなは、こんな風に葉を小さく上手に丸めることができますか？

この小さな昆虫がどうやって上手に丸めているのでしょうか？



自然の家職員が、以前に、オトシブミの仕事を次のようにわかりやすくイラストで紹介したものがありますので、見て下さい。
自然界には、こんなとっても器用な昆虫がいます!! (D)